

かんじる学校

こどものための影絵ワークショップ

～みんなで きょじん「でいらぼっち」になってみよう～

日本各地で伝承される巨人伝説「だいだらぼっち」。

相模原では実在の沼地や、くぼ地に由来する伝承「でいらぼっち伝説」としてつたわっています。

3年ぶりの「かんじる学校」は、そんな「でいらぼっち」をテーマに開催。

おんがく
さいごは音楽にあわせて、**おおきくなったり！** ちいさくなったり！

かげえ
ふしきがいっぱい、影絵の世界で あそんでみませんか？



【日時】	3/21（火・祝）10:00～16:00（9:30受付）
【会場】	相模原市立博物館 地階 大会議室（相模原市中央区高根3-1-15）
【対象】	小学1年～6年生
【定員】	20名
	※応募者多数の場合は抽選します。抽選結果は2/28（火）までに応募者全員にお知らせします。
【参加費】	1,000円（材料費・保険料込）※要事前振込
【募集期間】	<u>1/15（日）～2/20（月）</u>
【応募方法】	<u>①名前（ふりがな）②学年③住所④電話番号⑤保護者の名前</u> をご記入のうえ、 件名を「かんじる学校申込み」としてメールにてご応募ください。 ※1回のお申込みで、きょうだいの同時申込可。 ただし、抽選となった場合はそれぞれのエントリーとなります。
【お申込み・お問合せ】	（公財）相模原市民文化財団 Mail bunka-kids@hall-net.or.jp Tel 042-749-2207



© 熊谷直子

講師 川村 亘平斎（影絵師・音楽家）

インドネシア共和国・バリ島で影絵人形芝居「ワヤン・クリット」と伝統打楽器「ガムラン」を学ぶ。世界各国で影絵と音楽のパフォーマンスを発表し、影絵演出のほか映画・CMへの楽曲提供など幅広く活動。また、日本各地でフィールドワークやワークショップを通じて、土地に残る物語を影絵作品として再生させる活動に取り組む。ガムランを使った音楽ユニット「滯空時間」主宰。第27回五島記念文化賞美術新人賞受賞（2016）。

演奏 小林 武文 (打楽器奏者・音楽家)

大友良英スペシャルビッグバンド、sardine head、ludus tonalis 等のユニットで活動中。
2013年、NHK朝ドラ「あまちゃん」劇伴「あまちゃんスペシャルビッグバンド」に参加。2019年、
大河ドラマ「いだてん」では劇伴演奏および出演。近年は各地の小学校、ホール、美術館等で打
楽器を使用した様々なワークショップにも取り組んでいる。



©maicohara

